

生涯学習事業の参加者を募集します

## 杜の都「仙台」の歴史と文化を学ぶツアー

東北地方の中心地「杜の都・仙台」。現在の仙台市に通ずる伊達家62万石の城下町を築いた伊達政宗公。仙台城の城下には伊達家ゆかりの社寺仏閣が集められ、大崎八幡宮や瑞宝殿などは全国から職人や材料を調達したもので、桃山文化の代表例となっています。秋の一日、仙台の歴史と文化を学びに出かけてみませんか。

- 期 日 10月13日(木) 小雨決行
- 場 所 宮城県仙台市
- 対象者 花南地区に在住もしくは勤務する市民で、東北地方の歴史や文化に関心があり学ぶ意欲がある方(遠距離、長時間のバス移動となります。体力・体調を考慮してお申込みください。)
- 集 合 08:00 花南振興センター(受付、体調チェック票提出)
- 日 程 08:15 花南振興センター出発 → 東北自動車道(途中トイレ休憩)  
10:30 国宝 大崎八幡宮  
社務所ガイドさんとともに見学  
12:00 仙台城址(青葉城址)自由行動  
昼食  
青葉城資料館(入館料700円は自費)  
13:45 瑞宝殿  
地元ガイドさんとともに見学  
15:15 仙台市出発 → 東北自動車道(途中トイレ休憩)  
17:00 花南振興センター到着予定  
※天候や現地の状況によって日程を変更する場合があります。

- 定 員 25人(先着順)
- 参加費 600円(瑞宝殿観覧料460円、保険料100円、飴代40円)  
※貸切バス代、高速料金、駐車料金は  
コミュニティ会議が負担します。

- 昼 食 仙台城址で各自  
(お弁当持参、本丸会館のフードコート)
- 服 装 動きやすい服装、履きなれた靴
- 持ち物 マスク、飲み物、おやつ、雨具、帽子、  
筆記用具など
- 受 付 9月26日(月)午前9時から受付開始  
花南振興センター窓口へ直接もしくは花  
南地区コミュニティ会議(☎24-4415  
平日の9時~17時)までお申込み願  
います。



### 桜町駐在所より

### キノコ採り中の遭難事故防止

昨年、キノコ採りのため入山して5人が遭難し、うち2人が亡くなっています。原因は滑落や道迷いで、いずれも65歳以上の方でした。山に出掛けるときは、

- ・家族や知人に行先、帰宅予定を知らせる
- ・必ず2人以上で入山し、声を掛け合って行動する。
- ・万一来に備え、食料・雨具・携帯電話・懐中電灯を持参する。

など十分に気をつけましょう。

## 駅伝競走大会（花巻市民体育祭）花南地区 優勝！

第 69 回花巻市民体育祭「駅伝競走大会」が 9 月 4 日、日居城野陸上競技場で開催されチーム花南が優勝しました。

今大会は市内 10 チームが参加し、年代別 8 人の選手が 2.7 km のコースでタスキをつなぎました。昨年の大会でチーム花南は 13 秒差で惜しくも 2 位となり、今年は昨年の雪辱を払うべく各選手は

全力を尽くし、区間賞（うち区間新記録 1 人）を 3 人が記録する快走をみせ、2 位に 1 分 15 秒の差をつけ見事に栄冠を勝ち取りました。選手、監督、花南体協の皆さん、おめでとうございます！

＜駅伝チーム花南の成績＞令和 3 年度：2 位  
令和 2 年度：優勝  
令和元年度：優勝



優勝に輝いたチーム花南の選手と花南体協の皆さん

区間	選手名
1 区	菊池 知之
2 区	久保田健太（区間賞）
3 区	千葉 義則
4 区	伊藤 治（区間賞）
5 区	下門 弥央
6 区	伊藤 英樹（区間新記録）
7 区	大阪 越郎
8 区	小原 隆弘

## 星めぐりの白菜「下ノ畑」に

桜町四丁目の有志を中心とする下の畑保存会（菅野将勝会長、会員 12 人）は 9 月 6 日、南城小学校の 3 年生 68 人とともに、宮沢賢治ゆかりの「下ノ畑」に白菜を植栽しました。

下の畑保存会は仙台市の明成高校などから協力を得て、毎年、下ノ畑で白菜の植栽活動を続けており、今回の白菜の苗は「東北復興宇宙ミッション 2021」の事業で国際宇宙ステーションへ打ち上げられ、帰還した種子から育てられた苗約 500 株を植えました。

児童たちは下の畑保存会の会員らに教わりながら苗を 1 本 1 本丁寧に植えました。参加した児童からは「白菜は好きなので、大きく育ててほしい」や「土が柔らかくて気持ちいい」などの感想が寄せられました。白菜は下の畑保存会で管理しながら 11 月に児童と一緒に収穫する予定で、採れた白菜は給食で美味しくいただくことにしています。



下の畑保存会の皆さんに教わりながら白菜の苗を優しく植える児童

## 下ノ畑記念モニュメントが完成

下の畑保存会は 8 月 21 日、宮沢賢治と畑の関係を紹介する記念モニュメントを設置し除幕式を開催しました。モニュメントには、賢治さんが当時は珍しいトマトやアスパラガスを栽培していたことや、賢治さんの設計をモデルに同保存会が整備した「涙ぐむ眼」などを紹介しています。一度、下ノ畑まで足を運んでみてはいかがでしょうか。